城西大学(埼玉県坂戸市)は今春、薬 学部教育6年制に対応する新薬学部棟 (18号館)を完成させた。6年制薬学科 に加え、4年制の医療栄養学科、薬科学

科の3科を擁する薬学部にとって新棟 は、次代に向けた多様な人材養成の拠点 を象徴するものと位置づけられている。

次代に向け新薬学部棟完成



1階から2階へ吹き抜ける階段

大 新棟はSRC造り、一部S 造りの地上7階建て、延べ床 面積約8000㎡。外装には桜色 のタイルと打ちっ放しコンクリート、 アルミスパンドレルなど、素材感を持 った材料を採用、キャンパスの豊かな自然と

聞

新

城 西



整然と並ぶドラフト (無菌操作室)

1~3階は204人収容の大講義室のほか、 中規模の講義室、最大90人収容の大演習室 5 室のほか、小演習室8室、模擬薬局や実習室 などが配置されている。 4階以上は通路を挟 んで北側に各種研究室・教授室、南側には対 応する形で各実験室、共通機器室などを配置。 各階には"学生の交流の場"である学習ラウ ンジを設置。また1、2階の大講義室、大演 習室ゾーンは、一部張り出した形の明るいガ ラス張りの吹き抜け階段ホールで結ばれ、劇 場のホワイエのように休憩時間も気持ちよく 過ごせる空間を演出している。

6年制教育に対応した施設

武 庫 Ш

武庫川女子大学は今年4月に5階建て の総合薬学棟を完成させた。南北の2棟 がシンメトリー (対称) な建物構成で、

高さや壁面ラインを既設校舎に統一し、 キャンパス全体としてまとまりのあるシ ルエットに仕上がっている。

環境に配慮した総合薬学棟

1~3階は講義室、実習室、スモールグル ープディスカッションに対応した多目的教



実験をライブで見ながら学べる工夫も 施された実験講義室

ナルーナリと思える会社を目指

室、CBTコンピュータ室な どの教育ゾーン。3~5階は 研究ゾーンで各研究室が入居 する。南北2棟をつなぐ空間 は「ノード」と呼ばれ、これ が各階に設けられ、交流スペ

ースとして安らぎを与えている。また、1階 のエントランス壁面には薬学の歴史が刻み込 まれたアートワークを設置し、薬学部らしさ を演出している。

一方、自然エネルギーの活用や環境負荷を 軽減する手法を採用したことも特徴だ。講義 室などから取り入れた外気は、階段室の煙突



建物全体に緑化を施し、環境に配慮

〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-13

効果を利用した自然通風システムにより、屋 上の換気装置から排出される。屋上や壁面、 中庭にも緑化が施されるなど、自然なクーラ ー効果で"エコ"にも配慮している。計画・ 建設の検討段階では随時、教員や学生も参加。 トイレのパウダーコーナーの設備は学生の意 見が反映されたものだという。

厚生労働大臣許可 13-04-ユ-0584

